

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成25年5月16日 (2013.5.16)

【公開番号】特開2012-11535(P2012-11535A)

【公開日】平成24年1月19日 (2012.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-003

【出願番号】特願2010-153428(P2010-153428)

【国際特許分類】

B 2 3 B 21/00 (2006.01)

B 2 3 B 3/30 (2006.01)

【F I】

B 2 3 B 21/00 C

B 2 3 B 3/30

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月1日 (2013.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

ワークを保持して第 1 方向に沿って延在する軸線周りに回転する第 1 スピンドルと、前記第 1 方向の一方側で前記第 1 スピンドルに対向配置され、ワークを保持して前記第 1 方向に沿って延在する軸線周りに回転する第 2 スピンドルと、該第 2 スピンドルが搭載された第 2 スピンドル側ベースを前記第 1 方向および該第 1 方向に直交する第 2 方向に駆動する第 2 スピンドル駆動装置と、を有する工作機械において、

1 乃至複数の第 1 工具をもって前記軸線に対して前記第 2 方向の一方側に配置された第 1 タレットと、

該第 1 タレットを前記第 1 方向および前記第 2 方向に駆動する第 1 タレット駆動装置と

、

1 乃至複数の第 2 工具をもって前記軸線に対して前記第 2 方向の他方側に配置された第 2 タレットと、

該第 2 タレットを前記第 1 方向および前記第 2 方向に駆動する第 2 タレット駆動装置と

、

前記第 2 タレットに搭載され、前記第 1 スピンドルに把持されたワークの外周面を支持して当該ワークの振れを防止する第 2 タレット側振れ止め装置、および前記第 2 スピンドル側ベースに搭載され、前記第 1 スピンドルに把持されたワークの先端部を支持して当該ワークの振れを防止する第 2 スピンドル側振れ止め装置のうちの少なくとも一方の振れ止め装置と、

を有していることを特徴とする工作機械。